



# 令和7年度 第1回 まちづくり懇談会

2025.8.25



RUMOI

その美しさに息を呑むほどの夕陽と  
世界三大波濤のまち

# 本日のスケジュール

## 第1部 市からの情報提供

- ① 留萌市の財政状況  
\*\*\* 10分でわかる まちの財政 \*\*\* (総務部)
- ② 留萌市地域公共交通計画の概要 (地域振興部)
- ③ 「道の駅」第3ステージ応援パッケージの選定  
(地域振興部)

## 第2部 質疑応答

ご質問等がある方は、挙手をお願いします  
1問1答形式となります

# 令和7年度第1回まちづくり懇談会

---

## 第1部 市からの情報提供

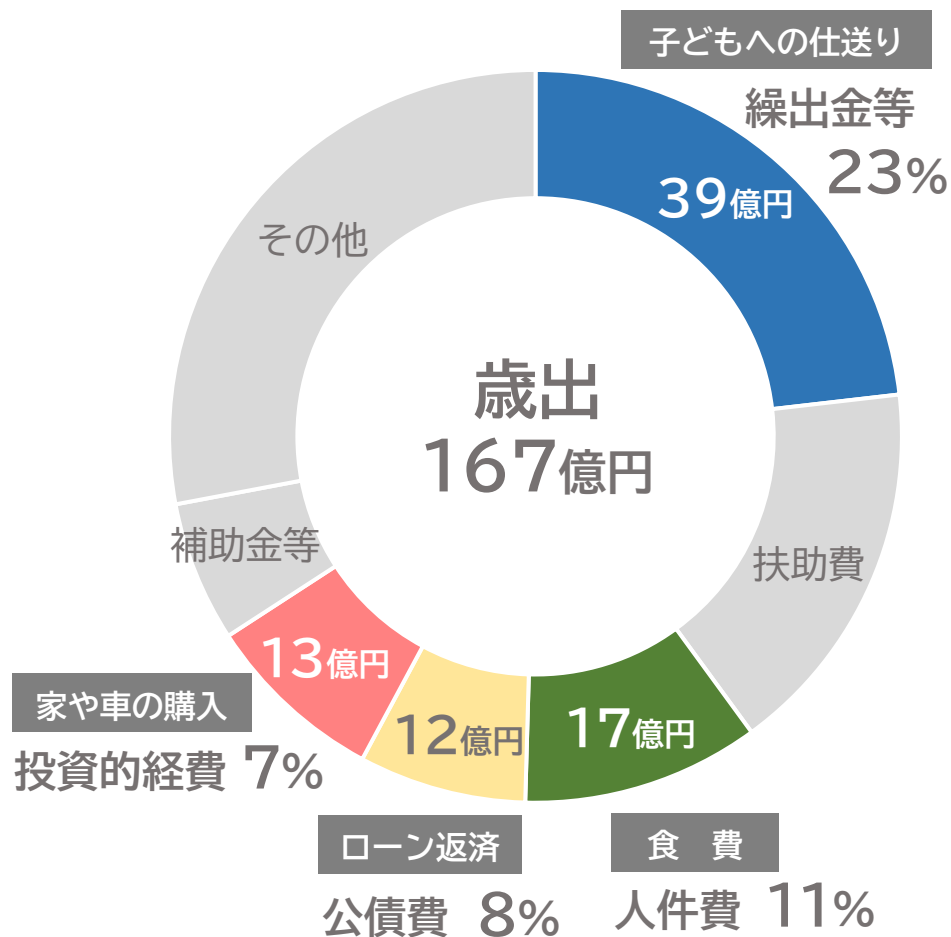
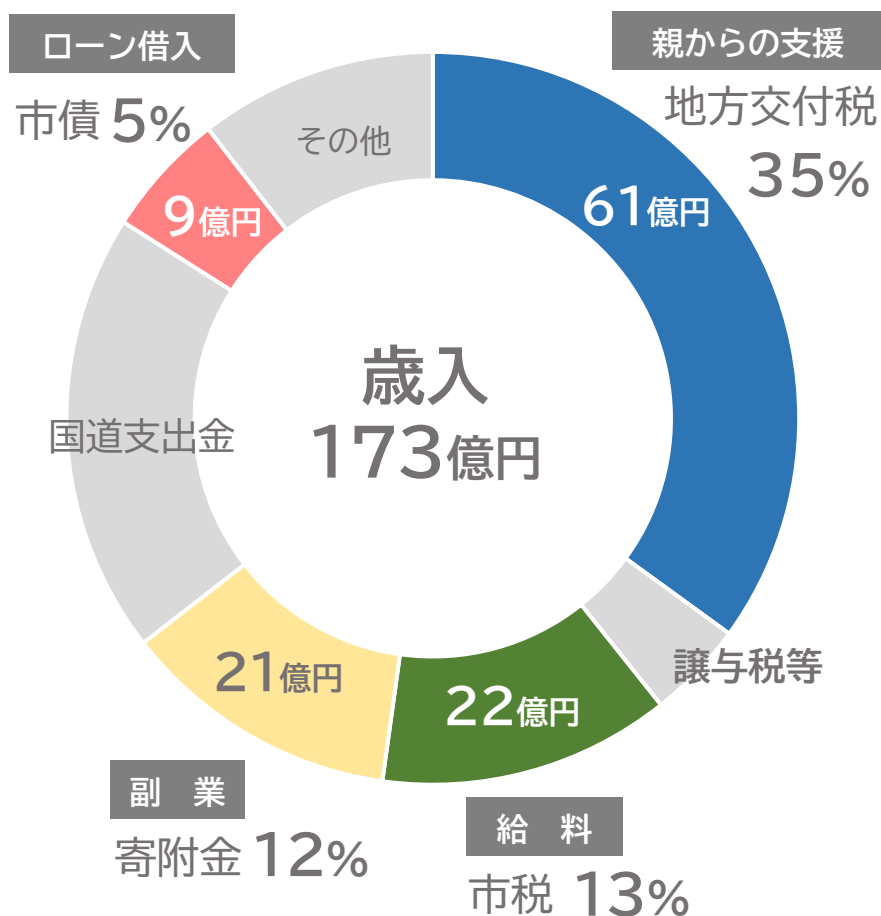
---

## \*\*\* 10分でわかる まちの財政 \*\*\*

- 1) 収入と支出                      ー 家計に例えてみると
- 2) 10年間の市債発行            ー 暮らしを支える投資
- 3) 市債残高                        ー 借入れは計画的に
- 4) 基金残高                        ー 将来のためにコツコツ貯金
- 5) 財政指標                        ー 財政の健康診断

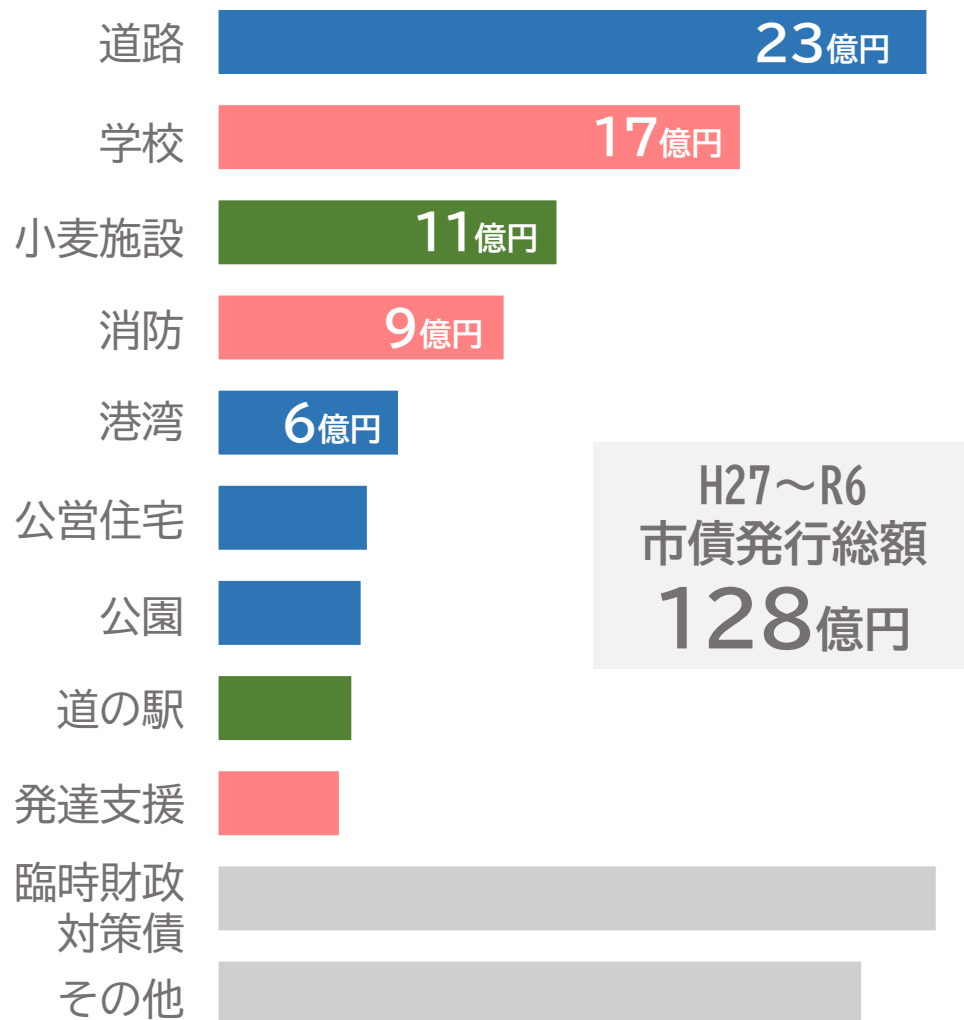
# 1) 収入と支出 — 家計に例えてみると

## 一般会計の令和5年度決算



## 2) 10年間の市債発行 — 暮らしを支える投資

2



### ▼土木・港湾・公住

道路・橋梁整備  
直轄港湾整備  
港湾施設改修  
公営住宅改修  
船場公園等整備

### ▼教育・民生・消防など

東光小学校大規模改修  
留萌中学校大規模改修  
緑丘小学校大規模改修  
教職員住宅改築  
発達支援センター改築  
消防庁舎改築  
消防救助工作車等更新

### ▼経済・観光

道の駅一ちいるも等整備  
小麦集出荷貯蔵施設整備

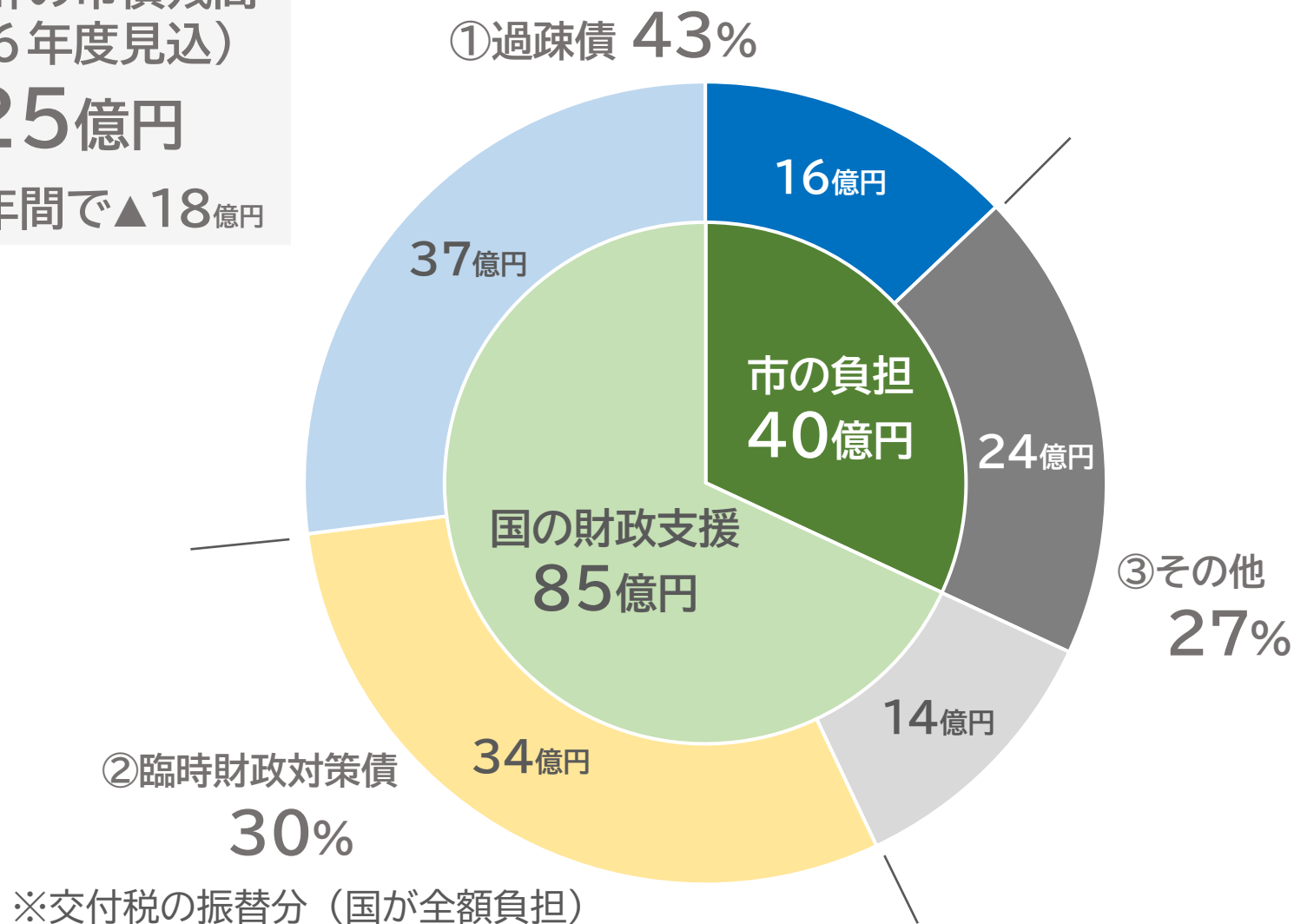
### 3) 市債残高 — 借り入れは計画的に

3

一般会計の市債残高  
(令和6年度見込)

**125億円**

H27~10年間で▲18億円



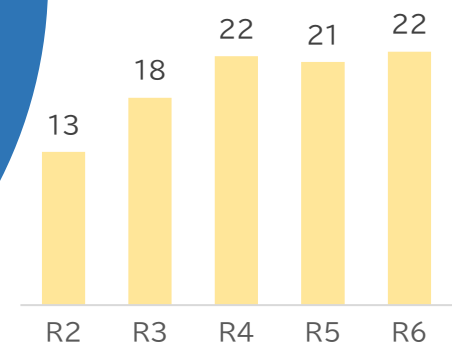
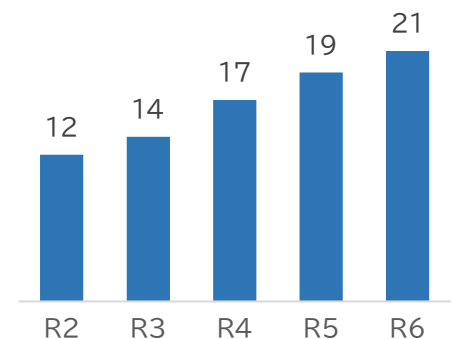
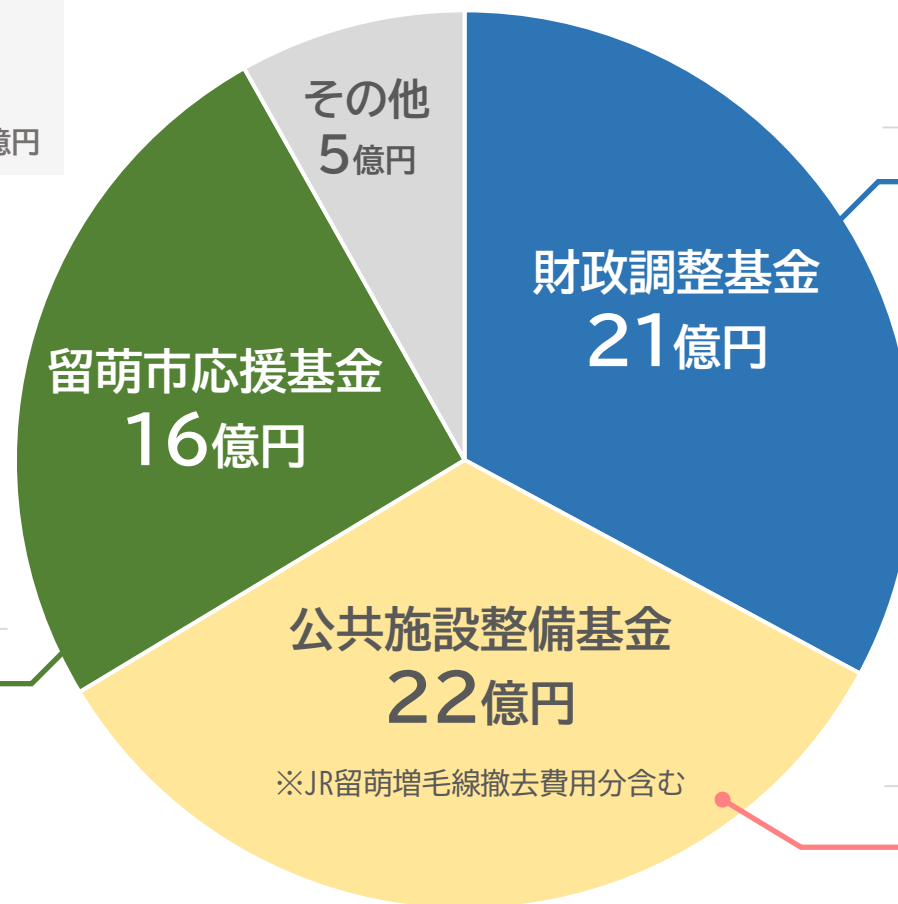
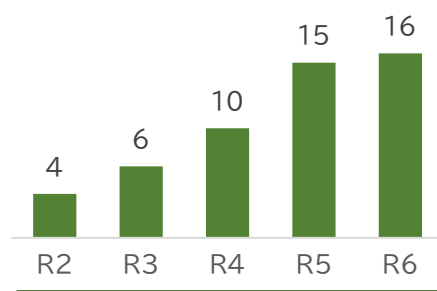
## 4) 基金残高 — 将来のためにコツコツ貯金

4

一般会計の基金残高  
(令和6年度見込)

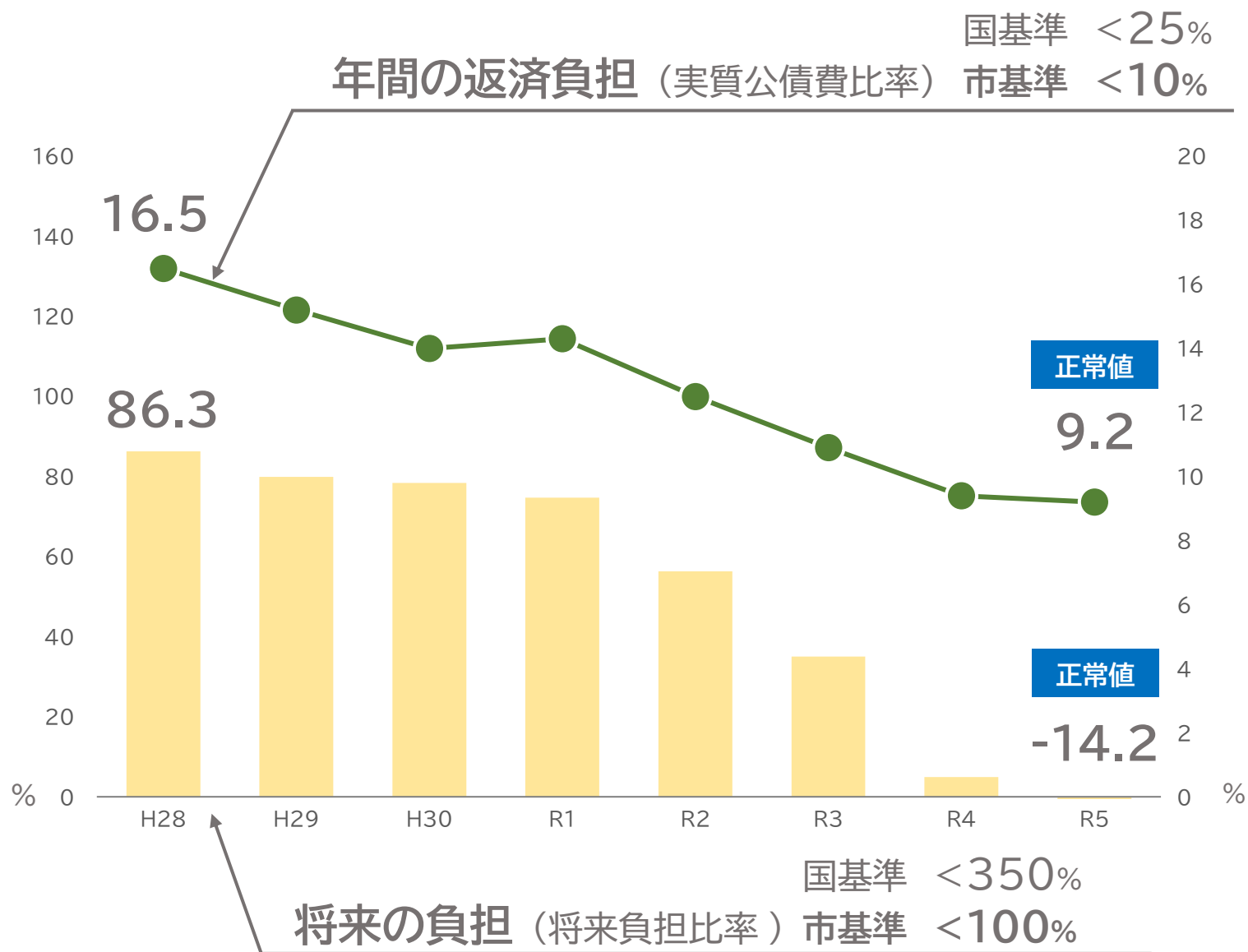
64億円

H27~10年間で+29億円



## 5) 財政指標 ー 財政の健康診断

5



- 
- ・ 将来の暮らしを守るためには、「まちの体力づくり」も必要
  - ・ 施設の更新は、一つにまとめて、もっと便利で効率的に
  - ・ 国の支援でお得に借入のできるからこそ、計画的に進めます
- 

※財政指標（健康診断）はあくまで今時点での結果です

※人件費の上昇や物価高騰、借入利率の上昇が懸念

⇒財政力と返済能力をしっかりと見極めて、財政運営を行います

---

# 留萌市地域公共交通計画の概要

---

令和7年8月25日 まちづくり懇談会

留萌市地域振興部政策調整課

## ■はじめに

現在、留萌市にはバスやタクシーなどの公共交通機関がありますが、人口減少による利用者の減少や人手不足による運転手不足の問題から、公共交通をめぐる環境は近年非常に厳しくなっています。

人口減少による利用減  
人手不足による運転手確保

限られた交通資源



このギャップをどう埋められるか

住民ニーズ (利便性)

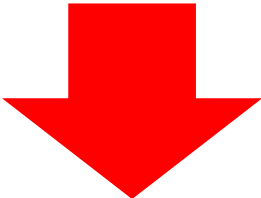


市、国道管理者、交通事業者（バス、タクシー）、学校関係、住民、利用者代表（社会福祉協議会、老人クラブ連合会、商工会議所）、国、道の13名で構成

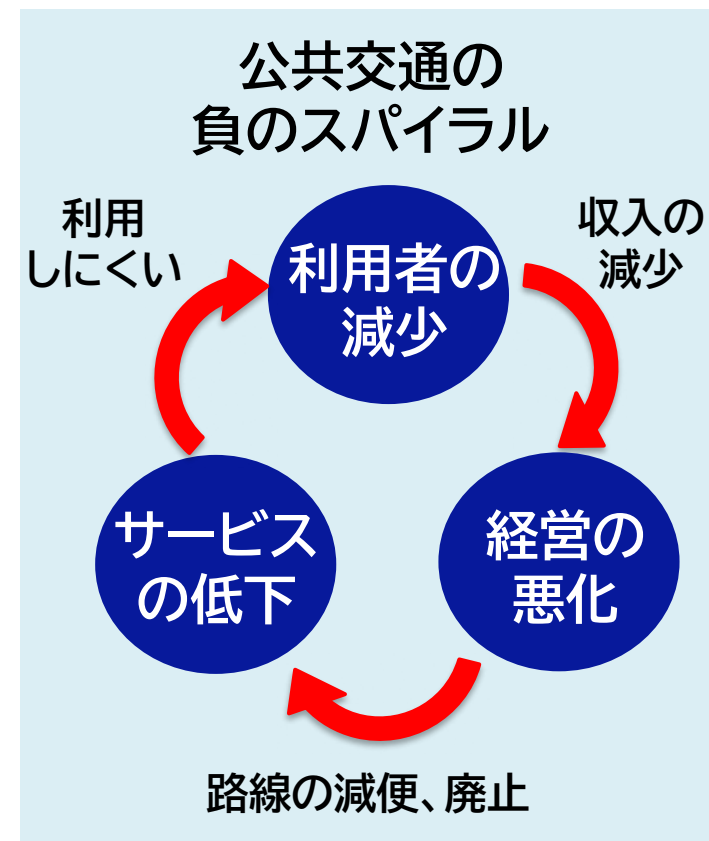
- ・ 効率的な運行
- ・ バス、タクシー補完
- ・ 増便（時間変更）
- ・ 新たなサービス
- ・ 人員確保
- ・ 乗る機会（乗り方）など・・・

課題にどう取り組み、地域に即した公共交通を考える

利用者の減少や運転手不足が  
悪化していけば、  
「今は当たり前にある公共交通  
が、この先、無くなってしまう」  
可能性も・・・。

そのようなことが  起こらないよう

留萌市地域公共交通計画を策定



# 留萌市地域公共交通計画の概要

【策定目的】 公共交通網の再構築、市内公共交通の持続的な運行の実現

【策定日】 令和7年3月

【計画期間】 令和7年度～令和11年度(5年間)

## 留萌市の公共交通の課題

### 課題①

広域交通・地域間交通に関する課題

### 課題②

市内公共交通の維持に関する課題

### 課題③

公共交通利用促進に関する課題



## 基本理念

多くの市民が利用する、まちづくりと一体的に取り組む持続可能な地域公共交通体系の再構築

## 基本方針

### 基本方針1

広域交通・地域間交通の維持・確保

### 基本方針2

市内公共交通体系の再構築

### 基本方針3

公共交通利用活性化策の推進

# 交通課題の解決に向けた公共交通施策

| 基本方針                             | 公共交通施策                     |
|----------------------------------|----------------------------|
| 【基本方針 1】<br>広域交通・地域間交通<br>の維持・確保 | ①都市間を結ぶ公共交通ネットワークの維持・確保    |
|                                  | ②JR留萌本線廃線後の代替交通の維持・見直し     |
| 【基本方針 2】<br>市内公共交通体系の再<br>構築     | ①市内バス路線の再編                 |
|                                  | ②市内バス路線再編に伴うデマンド型乗合タクシーの導入 |
|                                  | ③スクールバス(潮静小学校路線)の混乗化       |
|                                  | ④こどもデマンドタクシー導入の研究          |
|                                  | ⑤市立病院直行バス導入の研究             |
|                                  | ⑥新交流複合施設への公共交通結節機能導入の検討    |
|                                  | ⑦バス待合所環境の整備                |
| 【基本方針 3】<br>公共交通利用活性化策<br>の推進    | ①高齢者向けバス利用促進策の実施           |
|                                  | ②ICT化の推進                   |
|                                  | ③運転手確保に向けた各種取り組みの実施        |
|                                  | ④北海道高齢者運転免許自主返納サポート制度の周知   |
|                                  | ⑤市民向けモビリティマネジメント実施の検討      |
|                                  | ⑥サイクルバス導入の検討               |

## 施策例 JR留萌本線廃線後の代替交通の維持・見直し

- 代替交通「留萌旭川線」、「デマンドタクシー」、「留萌旭川速達便」の維持・確保
- 実証実験を踏まえた代替交通の検証



## 施策例 市内バス路線の再編

○ 見晴通の開通  
に合わせた、  
市内バス路線の  
再編



○ 「循環型路線」  
への見直し  
※路線見直しにより影響  
を受ける利用者対策を  
合わせて検討



図 市内循環型路線運行経路図(イメージです)

## 施策例 市立病院直行バス導入の研究

- 市立病院受診後の待ち時間短縮を求める声が寄せられている



- 「市立病院直行バス」導入による待ち時間の短縮化

※R7.4の市内近郊線増便の効果を検証した上で、必要性を判断。

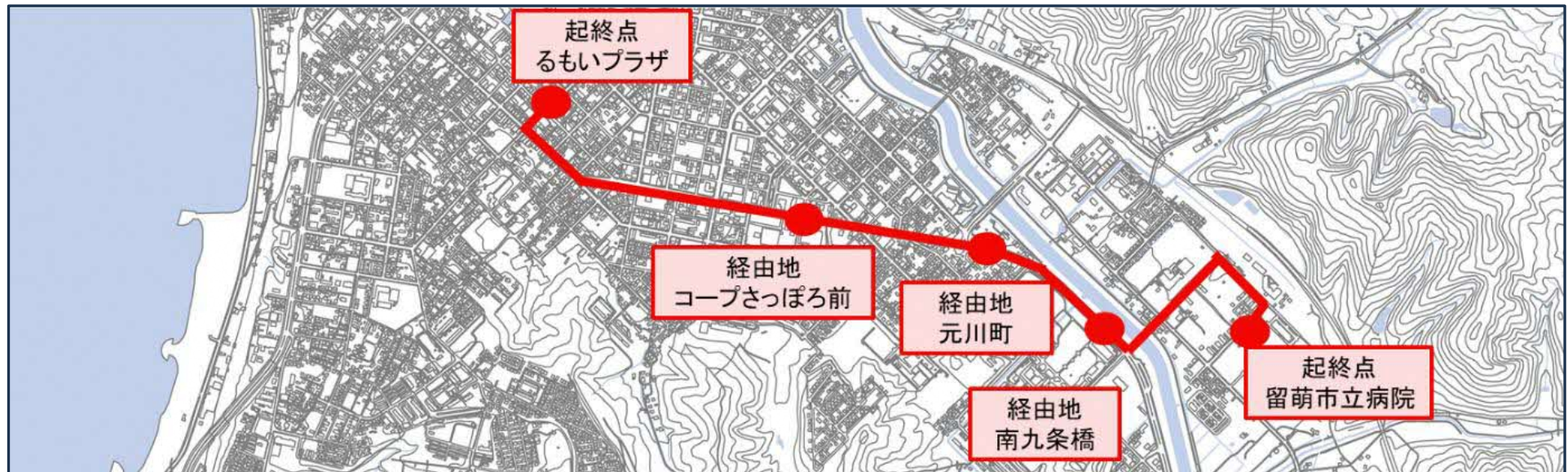


図 市立病院直行バスの運行経路図(イメージです)

## 施策例 高齢者向けバス利用促進策の実施

○ 「高齢者の外出機会の創出」+「市内バスの利用促進」



○ 高齢者向け「乗車証」による「バス運賃の無償化」

- 対象者  
市内在住の70歳以上の方
- 割引額  
市内バス運賃の全額割引
- 利用回数  
上限なし



図 乗車証の見本

## 施策例 運転手確保に向けた各種取り組みの実施

- 運転手の高齢化や、働き方改革に伴う長時間労働の規制等の影響により、運転手不足が深刻化



- 「**地域おこし協力隊制度**」等の活用を通じ、行政も一体となって運転手確保に取り組む

### ■地域おこし協力隊(公共交通分野)の業務イメージ

- ① 運転手不足を補うためのドライバー
- ② 運転手の魅力発信・広報
- ③ 運転手候補人材の掘り起こし 等

## 施策例 市民向けモビリティマネジメント実施の検討

- 公共交通を使ったことがない方、使いたくても使い方がわからないとの声



- 「市民向けモビリティマネジメント」を通じ、公共交通への理解を深め、利用促進につなげる



図 バス乗り方教室の例(深川市交通計画)



図 バス体験乗車会の例(中央バスHP) - 12 -

## ■おわりに

- ・ **地域のバスの存続が益々困難**  
**（人口減、運転者不足）**
- ・ **地域住民の移動の確保→「地方創生の基盤」**

交通事業者の実情も踏まえながら、既存事業者の経営を圧迫することのないよう、また、市の財政負担も十分考慮した上で、新たな施策の導入を検討

この先の公共交通を守るために、一人一人が

「公共交通を利用すること」が大切。

# 「道の駅」第3ステージ応援パッケージの選定

## 「道の駅」第3ステージ応援パッケージとは

- ・「道の駅」を活用した地域活性化を目的に、**地方創生の拠点として、「まち」と「道の駅」が一体となって「まちぐるみ」での取組を推進し**、新たな機能やサービスの向上、施設の整備に向けて、国が重点支援を行うもの。
- ・単なる施設改修を超えて、マーケティング手法を活用した経営戦略の立案や、顧客データの分析を通じて、地域全体の経済的な効果の最大化を目指す。



「道の駅」第3ステージ概念図



『「道の駅」第3ステージ応援パッケージ』のイメージ

令和7年4月、国が全国10個所のひとつに「道の駅るもい」を選定

# 「道の駅」第3ステージ応援パッケージの選定

## 応援パッケージを活用した今後の取り組み(案)

### ① 「道の駅」エリア内における新たな滞在空間の創出

- ・「道の駅」エリア内や**周辺での**アウトドア利用環境の**整備**。
- ・本格的なアウトドア観光拠点としての体験商品造成、運営体制の活性化、マーケティングの**促進**。



### ② まちなかへのシームレスな空間形成の促進

- ・隣接する廃線跡の鉄道敷地を取り込み、「道の駅」を**拡張し再整備**。
- ・道の駅から旧駅前、**新交流複合施設**、まちなかへのシームレスな空間形成を促進。

### ③ 新たな人流や賑わい再生の実現と民間投資の誘発

- ・庁舎の**一部機能**や防災(避難ビル)、市民交流拠点、交通結節機能を有する新交流複合施設事業との**一体的な整備**。

# 令和7年度第1回まちづくり懇談会

---

## 第2部 質疑応答

---

「1問1答形式」により  
ご質問等がある方は、挙手願います

---

**本日は  
ありがとうございました**

---

**アンケートのご協力をお願いします。**  
**回収箱は会場後方の出入り口にございます。**